



2015年3月17日 あいとぴあ45号  
 発行 相原まちづくり協議会  
 責任者 理事長 土田 恭義  
 所在地 町田市相原町 597-56  
 電話 042 (774) 2982

ホームページでも相原の情報を発信しています

相原まちづくり協議会

検索

## 進む神奈川県交通網整備計画

このところ、武蔵の国と相模の国が熱くなってきました。既に開通した圏央道の海老名一高尾を使った外郭交通網が整備され東名高速道路から中央道、関越道、東北道に繋がり広域の物流や観光など産業振興の流れが変わって行きます。

東は、多摩川、西は相模川に囲まれたこの地域が相次ぐ交通網の建設計画で新幹線、複線、モノレール、そして新駅ができることになるからです。



第一の計画は、中央リニア新幹線です。品川を起点に名古屋大阪間を一時間前後で走るものです。その神奈川県の駅が相原の隣町の橋本にできるのです。品川から10分、そして山梨県の甲府までも10分近くで走るものです。

### 小田急多摩線の延伸について

現在、多摩ニュータウンへのアクセス路線として、新百合ヶ丘駅から唐木田駅まで小田急多摩線が整備されています。平成12年1月の運輸政策審議会（現在の交通政策審議会）答申第18号により、小田急多摩線の唐木田駅からJR横浜線・JR相模線方面への延伸について、「今後整備について検討すべき路線（B路線）」に位置づけられています。それ以降、町田市と相模原市は、小田急多摩線の延伸に向けて取り組んでいますが、平成26年5月に、町田市内1駅、相模原駅、上溝駅の

相原から通勤することも可能となるでしょう。

第二の計画は、JR相模線の複線計画です。茅ヶ崎から橋本までは、単線であり、駅のホームで待たされておりますが複線になれば、横浜線と同じになり、厚木、海老名、平塚がものすごく近くなります。

第三は、小田急線が横浜線の相模原駅に延伸されるものです。米軍相模原補給廠の西側の緑地を活用して建設されるものです。

第四は、東京都多摩都市モノレールの延伸計画です。町田市が期成同盟を立ち上げ、東京都に申請するものです。多摩センターから野津田を通り、町田街道沿いに走り、町田市内にターミナルができるものです。町田と立川が八王子を経由しなくても往来でき便利になります。

第五番目のものは、東海道新幹線の新横浜と小田原の間に新しい駅を「南のゲート」と位置付け造る計画です。JR相模線と新幹線が交差している寒川町周辺が候補地になります。湘南近郊の人達の利便性は格段に向上することになります。神奈川県西部地域の産業創成とそれに携わる人々の住環境作りと商業の振興等、未来への夢は大きく広がります。

横浜線橋本駅に隣接する相原地域もしっかりと街づくりをしなければとの多くのヒントが有るものと思われま。しかし、これらはいずれも一朝一夕に実現されるものではありません。これらの恩恵に浴するには10年、20年先のことになるでしょうが、そんな将来を、元気で見届けて行きたいと思ひます。

3駅整備を前提とし、リニア新幹線の開業が予定される平成39年までの小田急多摩線延伸の実現を目指した取組を進めることの覚書を交わしました。



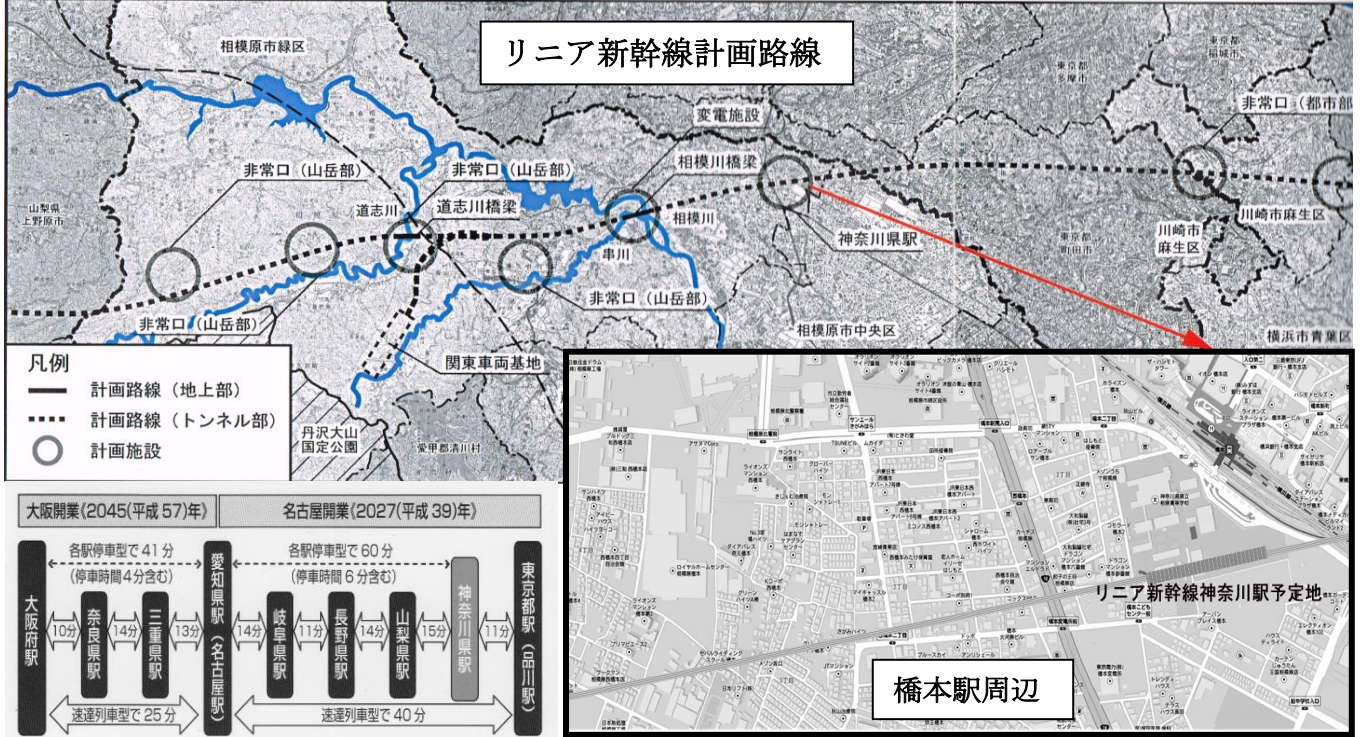
2面につづく

## リニア新幹線計画

リニア新幹線 夢のような話がだんだん現実のものとなってきました。平成 39 年 (2027 年) には東京・名古屋間が開通の予定。名古屋・大阪間は平成 57 年 (2045 年) の開通予定。ただ関西ではこの名古屋・大阪間の開通を東京・名古屋間の開通と同時開通させようと盛り上がっているようです。昨年国交省からの許可が下り、今年に入り橋本地区では J R 東海による事業概要の説明会が開かれています。その資料には神奈川県駅ならば

にルートが地図上に書き込まれています。具体的に土砂を運ぶダンプカーの出入り口やルート、トンネル掘削の工法等も含まれています。当然環境に与える影響評価書も添付されています。

神奈川県駅は現在の相原高校の敷地内に決定しています。相原高校は職業訓練大学跡地に移転。同時に協同病院もこの職業訓練大学跡地に移転してしまうとのこと。橋本駅周辺はどんどん都市化が進むでしょう。

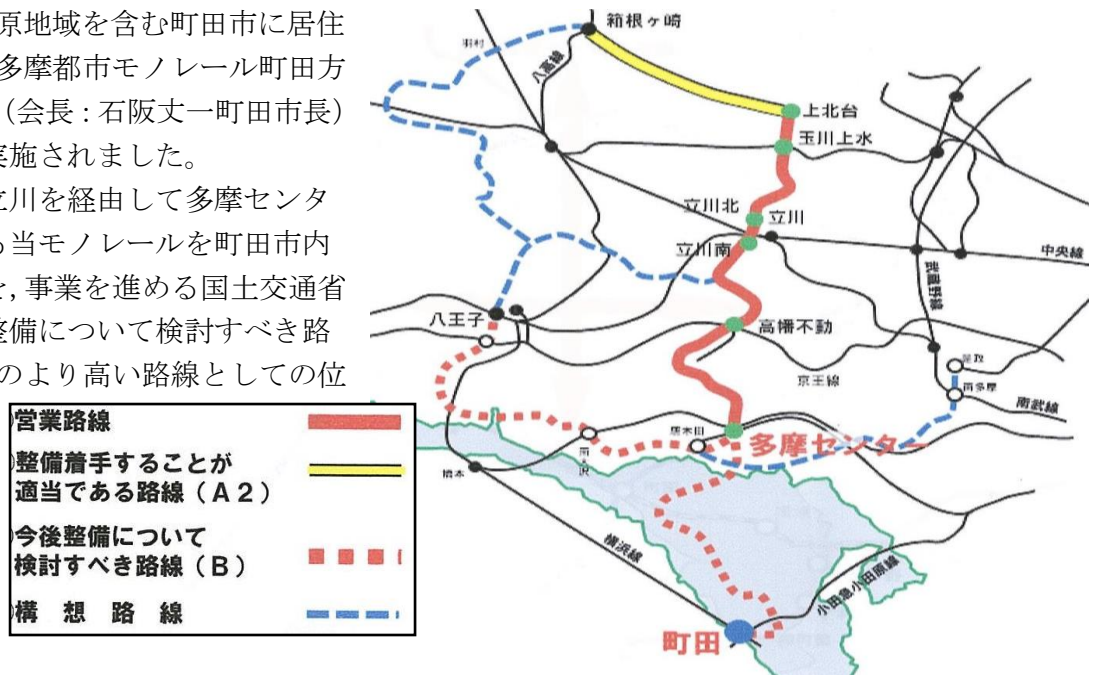


## 「多摩都市モノレール町田方面延伸」の実現に向けて

2015 年 1 月、相原地域を含む町田市に居住する市民を対象に「多摩都市モノレール町田方面延伸促進協議会」(会長:石坂丈一町田市長)による署名活動が実施されました。

現在上北台から立川を経由して多摩センターまで運行している当モノレールを町田市内まで延伸する計画を、事業を進める国土交通省と東京都の『今後整備について検討すべき路線』の中でも優先度のより高い路線としての位置づけを得るのが目的です。

今後の動向が注目されます。



相原まちづくり協議会は、11 町会 自治会から推薦された理事・監査で運営されています

## 第 17 回まちづくり講演会 みんなで考える相原の児童福祉と障害福祉

平成 26 年 11 月 23 日堺市民センターにて開催されました。今回の講演会は、6 名の講師により行われ以下に内容を抜粋致しました。

### 町田市子ども生活部 部長 小池晃様

町田市の 0 歳から 5 歳までの就学前児童数は 20849 人でほぼ横ばいです。そのうち保育に欠ける児童数は 6559 人です。保育に欠けると認められる児童については、市町村は申出があれば保育所で保育しなければなりません。町田市には認可保育園が 69 園あります。保育園の在籍者数は現在

6084 名です。現在の待機児童数は 203 名で昨年より 53 名減少しました。認可以外の認証保育所にも運営費の補助や保護者補助金を交付して



います。2014 年から新事業として、マイ保育事業、地域子育て相談センター事業がスタートしています。在宅で子育てをしている家庭の支援を行うための事業です。堺地区では、こうさぎ保育園がマイ保育園構想推進の中核的組織です。他にも病児・病後児保育事業や医療費助成制度など様々な支援を行っています。



### 町田市立こうさぎ保育園 施設長 加藤みつ枝様



核家族化が進む中で、子育てで不安や心配事など、いろいろな問題を一人で抱えてしまいがちですが、こどもは地域の宝です。地域で愛情を持って見守り育

てる環境が大切です。保育園でも小学校や他の幼稚園などとの交流もしています。きめ細やかな保育を提供する為に保育園にはいろいろな職種の職員がいます。在園している、していないに、かかわらず子育て支援の担い手でありたいと思います。保育園では、子育ての相談にのり家庭の養育力の向上を目指しています。

て育ちます。子育て支援は、自由来館で子供たちが楽しく過ごすことを目的としています。けがと弁当自分持ちという考えで運営されています。

### 町田市立こどもセンターぱお 館長 石井真由美様

こどもセンターは子育て支援と子育て支援をしています。子育て支援は、自由来館で子供たちが楽しく過ごすことを目的としています。けがと弁当自分持ちという考えで運営されています。

0 歳から高校生までの子供たちが、いろいろなかたちで利用しています。こどもセンターの中には、相原たけのこ学童クラブも併設されています。

運営委員の子供たちと地域の方々にもご協力を頂き様々なイベントや講習会も行っています。



### 堺地区民生委員児童委員協議会 会長 杉浦 英徳様



相原地区の民生委員児童委員の定員数 15 名に対し 2 名欠員しているのが現状です。しかも相原は新任の方の割合が 46%で男女の割合は女性 10 名 男性 3 名となっています。民生委員児童委員は各々の担当

地域で活動しています。活動分野は大別して 5 分野と広くその中に児童福祉、子育て支援があります。しかし活動内容や役割が余り知られていない、などの課題もあります。また社会環境の変化等で個人情報やプライバシーの問題から心理的距離感が増大しています。地域への帰属意識や互助意識の低下もあります。子供の虐待防止ネットワークのシンボルにオレンジリボン運動があります。スローガンは「OSEKKI (おせっかい) が子供を救う」です。

## 社会福祉法人つぼみの家町田市ゆめ工房 施設長 齋藤 淑様

町田ゆめ工房は、1992年にできた障がい者施設です。当時、相原のまちにはこのような場所はありませんでした。たくさんの地域の方々に応援をして頂きできた施設です。ハーブの栽培や木工品をつくる小さな工房からはじまりました。世の中に認められる商品づくりを目指し、試行錯誤をしながら現在に至っています。「ゆめ工房」という名前には「一本の木にたくさんのゆめという花が咲きますように」との想いがこめられています。これからもみなさまに、あたたかい気持ちを、おすわけできるような居場所づくりを目指します。

現在は10代の方から80代までの方が利用しています。多くのボランティアの方にも支えられ、数々の問題を乗り越えながら現在があります。地域の方々にもご理解いただけるよう努力しています。どうぞ、お気軽にお越しください。



## 福祉の向上を目指したまちづくり



都市部は地方から流入した団塊の世代の方々の超高齢化と少子化をこれから迎えることとなります。高齢化率36%の団地があります。40%と超えると地域の担い手がない状況になります。高齢化率は身近に迫っています。子育てをする人達が住みやすく地域活動に参加して、地域の皆さんも見守り育てる環境が、相原がいつまでも元気な街である為に必要なことです。しかしマスコミなどでも取り上げられる。保育園や小中学校の周りに暮らす方から、子供の遊ぶ声やクラブ活動の声がうるさいと苦情が寄せられます。その為に真夏に体育館を締め切って運動をしていたりします。小中学校は災害の時など避難所にもなります。個々にいろいろな事情はあると思いますが、皆さんどうお考えになりますか？非常に残念です。また子供の連れ去り事件など大変深刻で不安な問題です。地域で不

審者を受け入れない取り組みも大切です。相原では高齢の方々がボランティアで子供たちの登下校を見守っています。重要な取り組みです。最近では子供の貧困の問題が顕著になってきました。16.1%の家庭で年々高まっています。収入が平均世帯の半分以下になっています。40人学級でも7人くらいが貧困状態にあることとなります。塾に通えないなど均一であるべき教育の機会が失われぬように大学生などのボランティアの要請をしてよいのではないのでしょうか。既に母子家庭のお子さんに学生が学習支援活動をしています。もう一つの問題として発達障害のお子さんが増えています。教育と福祉が一体となった取り組みが益々重要になると思います。

## 法政大学現代福祉学部 教授 宮城孝様

日本の障害福祉施策はまだまだ親頼みです。親の高齢化で共倒れする前に親と離れグループホーム等に住むべきですが、相原には施設がありません。こういった事にも関心を持って下さい。また精神障害、心の病も増えています。そういったことも考えて相原のまちづくりを考えてゆくと良いのではないのでしょうか。

日本は超高齢化社会を迎えています。高齢化率36%の団地があります。40%と超えると地域の担い手がない状況になります。高齢化率は身近に迫っています。子育てをする人達が住みやすく地域活動に参加して、地域の皆さんも見守り育てる環境が、相原がいつまでも元気な街である為に必要なことです。しかしマスコミなどでも取り上げられる。保育園や小中学校の周りに暮らす方から、子供の遊ぶ声やクラブ活動の声がうるさいと苦情が寄せられます。その為に真夏に体育館を締め切って運動をしていたりします。小中学校は災害の時など避難所にもなります。個々にいろいろな事情はあると思いますが、皆さんどうお考えになりますか？非常に残念です。また子供の連れ去り事件など大変深刻で不安な問題です。地域で不

審者を受け入れない取り組みも大切です。相原では高齢の方々がボランティアで子供たちの登下校を見守っています。重要な取り組みです。最近では子供の貧困の問題が顕著になってきました。16.1%の家庭で年々高まっています。収入が平均世帯の半分以下になっています。40人学級でも7人くらいが貧困状態にあることとなります。塾に通えないなど均一であるべき教育の機会が失われぬように大学生などのボランティアの要請をしてよいのではないのでしょうか。既に母子家庭のお子さんに学生が学習支援活動をしています。もう一つの問題として発達障害のお子さんが増えています。教育と福祉が一体となった取り組みが益々重要になると思います。

## 相原宮下線の形が見えてきました



横浜線の下を通る道路、相原宮下線は、緑区相原から中央区宮下までを東西に結ぶ幹線道路です。都市計画道路相原大沢線などと合わせて、圏央道のアクセス道路として、広域的な交通ネットワークの形成や地域内の連携強化等を図るため、整備を行なっています。現在は、緑区元橋本から相原間で、JR横浜線との立体交差と合わせて道路整備（新設）を進めています。

## 童謡 「夕焼小焼」 誕生から 100 周年 2019 年に向けて

中村雨紅の夕焼小焼の碑は中相原町会の家政学院入口交差点から町田方向に200mほどの町田街道沿いにあります。歩道から観ることができるよう町田街道に向けて立っています。是非一度ご覧ください。

